

次期「静岡県文化振興基本計画」の策定

(スポーツ・文化観光部文化政策課)

1 要 旨

令和4年3月に策定した「静岡県文化振興基本計画」が、本年度、最終年度を迎えることから、本県の文化を巡る環境の変化等を踏まえ、新しい文化振興基本計画を策定する。

2 次期計画の概要 ※別添資料参照

区 分	内 容		
計画期間	4年間（令和7(2025)年度～令和10(2028)年度）※総合計画と同様		
現 計 画 の 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ○東アジア文化都市を通じた民間国際交流 ○県芸術祭・障害者芸術祭の一体的開催 ○清水南高校における演劇専攻の設置 ○アーツカウンシルによる企業との連携 ○文化財三次元データ化の促進 	文化を取り 巻く 環境の変化	<ul style="list-style-type: none"> ○人口減少、少子・高齢化 ○ウェルビーイングの重視 ○デジタル技術の進展 ○インバウンドの増加
改 定 の 方 向 性	<ul style="list-style-type: none"> ○本県独自の文化芸術の充実と、世界に向けた発信の強化 ○県民自らの文化芸術活動の促進を通じた、文化による地域社会の活性化 ○産業、観光、福祉等と文化芸術の協働を促進、多分野への文化的創造性の拡大 ○デジタル等の活用による文化芸術に触れる機会の充実、アウトリーチの推進 ○アーティストの活動領域の拡大など、持続的な活動の促進 		
施策体系	<基本目標> 一人ひとりが創造性を発揮し、つながり、生み出す ウェルビーイング社会の実現 ～文化が起点となり、イノベーションを創出する好循環の形成～		
	重点施策	核となる具体的取組	
	①世界に輝くしずおかの文化芸術の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産「富士山」の文化的価値の発信 ・SPACによる世界的な活動の推進 	
	②県民による創造的な活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・県芸術祭の開催 ・アーツカウンシルによる多様な人々の創造活動の活性化 	
	③多分野との連携によるイノベーションの基盤づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・産業、観光、福祉、教育等との連携 ・地域文化ネットワークの形成 	
	④文化芸術に触れる機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちへの鑑賞機会の提供 ・デジタルアーカイブの活用 	
	⑤文化芸術を支える環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・文化に関わる担い手等のネットワーク化 ・アーティストが活動を続ける環境づくり 	

3 今後の予定

時 期	内 容
令和7年12月	パブリックコメント、教育委員会定例会、12月議会常任委員会での審議
令和8年 2月	審議会開催（意見等反映結果の報告）
3月	2月議会常任委員会（最終案報告）・公表